

	初級コース	理論コース	基礎コース	成形・応用コース	油圧・電気コース	熱硬化性コース	スキルアップコース
	5日間	3日間	5日間	5日間	5日間	5日間	1日間
2018年 3月							→
4月	23日~27日						
5月	14日~18日						
6月		13日~15日	4日~8日				→
7月		11日~13日					
8月			27日~31日				
9月					10日~14日		
10月	当社でもJSWインジェクション・スクーリングの初級コースおよび理論コースを開校致します。			15日~19日			
11月					12日~16日		
12月						10日~14日	
2019年 1月				1月28日~2月1日			
2月							
3月							→

■開校時間：AM 8:30 より PM 4:45 までです。

■場 所：当社本社名機スクール内（愛知県大府市北崎町大根2番地）

■募集人員：定員はスキルアップコースを除き各コースとも6名です。
定員をオーバーする場合は日程を変更していただくことがありますので、ご了承願います。

スキルアップコース 技能検定受験者用1日コースです。

- ・ご好評につき、3月も開校いたします。
- ・スキルアップコースは3月および5月から8月の間で予定しています。
- ・他のスクール開校日を除き、随時受付いたします。
- ・定員は1日1名です。

詳しくは各営業担当までお問い合わせください。
右記 URL からのご案内しております。▶▶▶

<http://www.meiki-ss.co.jp/sc/index.html>



2018 Calendar

カレンダーの赤文字は当社の休日となっております。

2018年 年間カレンダー

1	2	3	4
S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S
1 2 3 4 5 6	1 2 3	1 2 3	1 2 3 4 5 6 7
7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	4 5 6 7 8 9 10	8 9 10 11 12 13 14
14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	11 12 13 14 15 16 17	15 16 17 18 19 20 21
21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	18 19 20 21 22 23 24	22 23 24 25 26 27 28
28 29 30 31	25 26 27 28	25 26 27 28 29 30 31	29 30
5	6	7	8
S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S
1 2 3 4 5	1 2	1 2 3 4 5 6 7	1 2 3 4
6 7 8 9 10 11 12	3 4 5 6 7 8 9	8 9 10 11 12 13 14	5 6 7 8 9 10 11
13 14 15 16 17 18 19	10 11 12 13 14 15 16	15 16 17 18 19 20 21	12 13 14 15 16 17 18
20 21 22 23 24 25 26	17 18 19 20 21 22 23	22 23 24 25 26 27 28	19 20 21 22 23 24 25
27 28 29 30 31	24 25 26 27 28 29 30	29 30 31	26 27 28 29 30 31
9	10	11	12
S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S	S M T W T F S
1	1 2 3 4 5 6	1 2 3	1
2 3 4 5 6 7 8	7 8 9 10 11 12 13	4 5 6 7 8 9 10	2 3 4 5 6 7 8
9 10 11 12 13 14 15	14 15 16 17 18 19 20	11 12 13 14 15 16 17	9 10 11 12 13 14 15
16 17 18 19 20 21 22	21 22 23 24 25 26 27	18 19 20 21 22 23 24	16 17 18 19 20 21 22
23 24 25 26 27 28 29	28 29 30 31	25 26 27 28 29 30	23 24 25 26 27 28 29
30			30 31

株式会社 名機製作所

本社・工場 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2番地
TEL (0562) 48-2111 (代) FAX (0562) 47-2316
URL <http://www.meiki-ss.co.jp>

営業拠点	東京支店 〒362-0011 埼玉県上尾市平塚840-1	TEL (048) 776-3811 (代) FAX (048) 776-3815
	中部支店 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2番地	TEL (0562) 47-2391 (代) FAX (0562) 47-2395
	大阪営業所 〒564-0063 大阪市吹田市江坂町2丁目1番43号 Choei62KYUHO江坂ビル5F	TEL (06) 6386-2151 (代) FAX (06) 6386-0932
	静岡営業所 〒422-8036 静岡県静岡市駿河区敷地2-22-23	TEL (054) 238-0826 (代) FAX (054) 238-0827
	海外窓口 〒474-8666 愛知県大府市北崎町大根2番地	TEL (0562) 48-2120 (代) FAX (0562) 47-2395

発行責任者 福井 滋朗 18.01.1600M

MEIKI NEWS

2018年1月発行 No. 194
名機ニュース

M1300NS機のご紹介

IoTの取り組み

IPF2017 ご来場のお礼

2018年度 名機スクール 開校スケジュール

旧年中は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
さて、世界経済は総じて緩やかな回復基調で推移しており、日本経済においても海外での政治情勢や保護主義的政策への懸念、東アジアにおけるリスクの高まりなど、先行きに対する不透明感があるものの、外需の増加と共に国内における雇用・所得環境の改善などを背景とする内需の増加により緩やかな回復が続いています。このような背景のもと、弊社の主要なお客様である自動車産業の設備投資も増加基調にあるように見受けられ、弊社におきましても堅調な業績で推移しております。

弊社は創業以来「進化し続けること。それが先駆者の使命」として機械の開発を推進して参りました。この度の「名機ニュース」ではハイブリット化した4軸平行プレス成形機を紹介させて頂きます。この成形機は弊社の得意とする金型平行プレス制御技術・電動化技術・油圧制御技術を融合させたもので、今後の自動車の軽量化要求に伴って薄肉均厚化・大面積化する成形品に対して効果を発揮する成形機です。必ずやお客様のご期待に応え得るものと確信しており是非一読頂ければ幸いです。

「お客様の満足こそ、名機がめざすただひとつのゴール」とし保有技術を発展進化させること、これが特殊機・専用機を得意とする弊社の存在価値であることを認識し、より良い製品を提供し続けて参ります。

本年も皆様にとって良い一年になりますよう祈念申し上げます。すとともに、今後も一層の御支援、御指導を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



新年明けまして
おめでとう
ございます

代表取締役社長
成瀬 敏男



MEIKI ●地球にやさしい21世紀のテクノロジー [未来を考える企業です。]

『射出プレス成形』に対応

4軸平行プレス成形機

M1300NS



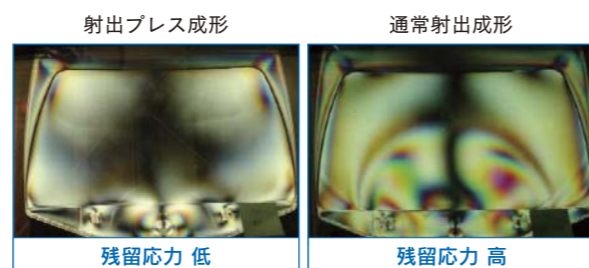
本機は予め設定量開いたキャビティに熔融樹脂を充填させながら型締（プレス）をする『射出プレス成形』に精度良く対応できる機種です。型締装置は各タイパー付近に設置されたセンサーにより固定盤と可動盤が平行となるように制御しながら型締（4軸平行プレス）を行います。型締位置は10μm単位の設定が可能なので、自動車の窓のようにサイドゲート1点より充填させる偏荷重がかかる製品などの肉厚偏差改善に有効です。

自動車の窓の成形には内部残留応力を可能な限り抑えることが求められます。射出プレス成形においては予め開いて広くなったキャビティ空間に熔融樹脂を無理なく流す事で充填圧力を大幅に下げることができ、また、型締工程ではキャビティ全体に均等な圧力を加えることができるため、歪の少ない成形品が得られます。

将来の市場動向として、軽量化による環境負荷の低減を目指した母体素材の見直しをはじめ、あらゆる角度から軽量化のための施策が考えられています。自動車の窓も現在はガラスが主流ですが、プラスチックへの代替により50%の軽量化が見込まれます。

当社は長年にわたり射出プレス成形に携わり、ノウハウを蓄積してまいりました。本機は将来に向けたガラス窓部材等の樹脂化に寄与できると確信しています。

射出プレス成形と通常射出成形の違い



■ 射出プレス成形のメリット

残留応力の低減、反り・変形の改善、低歪、アニールレス、耐ハードコート性の向上や型締力低減による成形機のサイズダウンが可能となります。

大型薄肉成形技術
自動車用樹脂ガラス窓成形に最適

撮影協力 株式会社愛和ライト 様

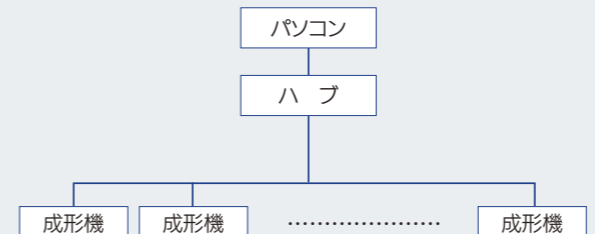
本社：愛知県春日井市気噴町北 1-20
TEL.0568-51-9500（代表）<http://www.aiwalite.jp/>

10月より東名春日井I.C.近くに新工場を稼働開始。

80t～1300tの射出成形機を所有し、「仕事は自ら考え創り出すものである。」を社訓とし、遊戯機をはじめ様々なジャンルで活躍されています。



IoT Internet of Things の取り組み



(1) MDFS (Meiki-molding Data Filing System) ソフト

複数台の成形機、プレス機の各種実測値データ、成形条件設定値、運転状況をイーサネットを通してパソコンで収集し、品質、成形条件管理などが確認できるソフトを開発しています。（成形機 MDFS、プレス機 VISTAC-PC）成形品のトレーサビリティデータ確認に活用されるなどの実績を挙げています。

(2) Euromap への対応

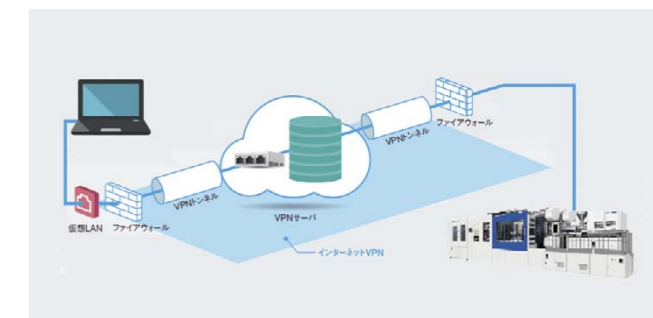
MDFS ソフトは、専用ソフトのため、当社成形機のデータしか収集することができません。お客様が工場全体の成形機の状態を把握するには、各メーカーの収集ソフトから必要なデータを収集し、一元的に管理する必要がありました。この様な状況を改善するため、昨年度より西日本プラスチック製品工業協会主導により、メーカーを問わず成形機の

データを収集するミドルウェアソフトをムラテック情報システム㈱が開発しました。当社もこのミドルウェアソフトに対応するために検討を開始しています。

このミドルウェアソフトは各社のデータを収集するために、ヨーロッパメーカーが中心となつてまとめた、通信規格 Euromap63 を採用しています。

(3) リモートメンテナンス

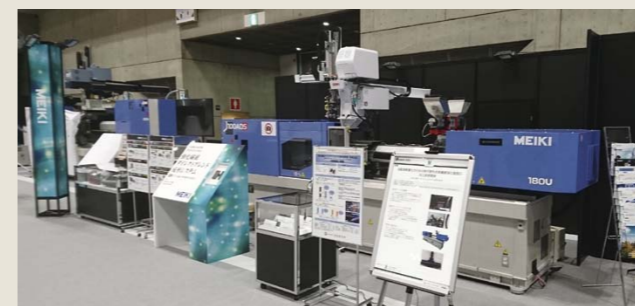
操作盤に2画面を設けた電動射出成形機では、オプション対応で富士電機㈱の「Web Machine Interface」を利用することが可能となっています（利用には、別途月額契約費用が必要）。これは、遠隔地から成形機のシーケンスデータをパソコンで確認し、現状の機械の状態やシーケンスの変更を可能とすることができる機能です。この機能により、機械トラブルに対し正確かつ迅速に対応することが可能となります。



富士電機株式会社「Web Machine Interface」カタログより引用

IPF2017 ご来場のお礼

お忙しい中、名機製作所ブースにお越しいただき、ありがとうございました。



2017年10月24日から28日まで、国際プラスチックフェア IPF2017 が幕張メッセに於いて開催されました。JSW のグループ会社として、JSW ブースに当社展示コーナーを設け、『強化繊維ダイレクトブレンド射出成形機』J100ADS-180U にて成形実演いたしました。

地球環境問題に端を発した自動車産業界に於ける燃費規制強化対応策と電気自動車を含め自動運転技術搭載車の投入など、その発展には「軽量化」がひとつのキーワードであり、この軽量化の手段の一つとして炭素繊維強化プラスチックが注目されています。

当社は成形性に優れた熱可塑性炭素繊維強化プラスチック

ク(CFRTP)の展開に注力しております。出展したダイレクトブレンド方式では、チョップド炭素繊維と樹脂ペレットを別々のホッパーより投入し、成形機内で均一かつ良好な分散と安定した成形が可能となります。

また、従来の繊維ペレットに対しペレタイズ工程削減による材料費低減も期待できます。リサイクル炭素繊維を使用することを目的とした「あいち県重点研究プロジェクト」に参画し大幅な材料費低減も視野に入れて活動しています。

展示会場では混雑のため説明不足な点が少々あったかと存じます。ご不明な点等ございましたら、是非お近くの支店・営業所、またはホームページよりお問い合わせ頂きますようお願い申し上げます。

